

次の時代の鳥取市のまちづくりを考えていく上で求められるものとして、市民アンケート、ワークショップなど市民等からいただいたご意見も踏まえて整理すると

① 一人ひとりの個性が尊重され、自分らしく過ごすことができること▶ 共生（尊重・寛容）

【具体的な意見】 自分らしく生きていける 意見が反映されるまち
お互いを尊重し合い、生き生きと活躍しているまち など

② 若者や子どもが将来に希望を持ち、いきいきと活躍できること...▶ 挑戦（希望・活躍）

【具体的な意見】 若者の希望が叶うまち 子どもが賑わうまち 挑戦を応援し合うまち
人口が少なくても一人ひとりが活躍できるまち 安心して子育て、仕事を両立できるまち など

③ 暮らしや交流を支える豊かなつながりがあること▶ 協働（連携）

【具体的な意見】 ゆとりのある生活ができるまち 幸福度が高いまち 支え合い・協働のまち
多くの人とコミュニケーションがとれ支え合えるまち など

④ 鳥取市固有の資源が大切にされ、引き継がれ、活用されていること...▶ 誇り（愛着）

【具体的な意見】 誇れるふるさと 地域文化に誇りを持つ 自然を大切に後世に残すまち など

また、将来像の表現については、以下のようなご意見をいただきました。

● 鳥取市の強みを具体的に取り入れるなど、鳥取市ならではのわかりやすい理想像、方向性を示してはどうか。

「まちづくりの理念」の考え方

これまでの鳥取市のまちづくりの理念

人を大切にするまち

(第9次総合計画)

鳥取市を飛躍させる、発展させる

(第10次、第11次総合計画)

をベースに、

第12次鳥取市総合計画策定にあたっての視点

鳥取市の「明るい未来」をみんなで描き、みんなで行動する

これらとまちづくりの基本的な考え方を踏まえ、まちづくりの理念を設定します。

まちづくりの理念（案） 「共生・挑戦・協働・誇り」

魅力ある地域資源を持つ鳥取市に誇りを持ち、広く挑戦しようとする心を育み、様々な人々が互いに尊重しながら協力し、共に暮らしていくことのできるまちづくりを進めます。

「めざす将来像」の考え方

○めざす将来像は、まちづくりの基本的な考え方を踏まえたものとします。

○鳥取市には、歴史や文化、自然などの多くの魅力や可能性を持った地域資源があり、人の温かさや誠実さなど、市民の人柄や気質を含め、それら全体が「鳥取市らしさ」を形成しています。

○ワークショップ等で市民や移住者・県外在住者からお聞きした鳥取市らしさのイメージは「鳥取砂丘」でした。鳥取市らしさを大切にするめざす将来像を補完し、そのイメージを伝えるためのキャッチフレーズも設定します。

まちづくりの基本的な考え方

「①一人ひとりの個性を尊重」 「②若者や子どもが活躍」

「③暮らしや交流を支える豊かなつながり」

「④鳥取市固有の資源を大切に」

鳥取砂丘・オアシス

美しく輝く砂粒一つずつが砂丘という大きな強みを形づくる

オアシスにひと・もの・ことが行き交い賑わう

鳥取砂丘を代表とする美しい景観や自然に囲まれて暮らす

豊かな自然や文化など鳥取市固有の資源を大切にしながら、一人ひとりの個性を尊重し、支え合い、若者や子どもなどみんなが活躍し、賑わいあふれる鳥取市を目指します。

一人ひとりが自分の力を発揮でき 支え合いながら

めざす将来像（案）

ともに豊かに暮らせる鳥取市

～オアシスとっとり～